

平成26年12月11日  
近畿中国森林管理局  
広島森林管理署

8月20日の広島豪雨災害による山地災害発生箇所に係る  
土石流警報装置（ワイヤーセンサー）の誤警報について

平成26年8月20日の広島市における集中豪雨（時間雨量約101ミリ）により発生した山地災害発生箇所のうち、安佐北区三入南1丁目の高松山国有林（E高松山（1）注）に設置した土石流警報装置（ワイヤーセンサー）が誤警報を発生しましたので、その原因と経緯等をお知らせします。

記

1 土石流警報装置の設置箇所

広島市安佐北区三入南1丁目の高松山国有林 E高松山（1）  
詳細は別紙のとおり

2 誤警報の原因

安佐北区三入南1丁目の高松山国有林（E高松山（1））に設置した土石流警報装置に特段の異常は見受けられず、ワイヤーセンサーに野生動物（シカ）が接触したことにより警報器が作動したものと確認された。なお、シカの痕跡の写真は別紙のとおり。

3 経緯等

12月10日17時45分 警報装置の警報及び通知メールの送信  
18時10分 現地確認のため職員が出発  
19時10分 職員が現地到着。その後、現地調査開始  
19時20分 職員が土砂流出等が発生していないことを確認  
19時25分 関係機関に誤警報であることを連絡  
12月11日 8時45分 現地確認のため職員が出発  
10時15分 調査の結果、ワイヤーセンサーに野生動物が接触したことにより警報器が作動したことを確認。  
※今後、ワイヤセンサー周辺における忌避剤散布等により誤警報とならないよう速やかに措置する予定。

注「E高松山（1）」は、広島県が9月19日に公表した「8.20土砂災害 砂防・治山に関する緊急事業について」の農林水産関係治山事業の表の番号、箇所名である。

【問い合わせ先】

近畿中国森林管理局 広島森林管理署 TEL：082-247-2201  
次 長 片原 三幸  
森林技術指導官 橋本 克哉



# ワイヤーセンサー 設置箇所位置図

